

# いざという時のために！家族で話し合うきっかけに！ こども防災ハンドブック及び防災パーソナルカードを 港北区内小学校在学中の小学生へ配布します

港北区では、区内小学校在学中の小学生（約 17,500 人）を対象に、災害発生時の身の守り方や日ごろの備えの大切さをわかりやすく知ってもらうことを目的とした、こども防災ハンドブック及び防災パーソナルカードを配布します。発災時の適切な避難行動や家庭内の備えについて、ご家族で話し合うきっかけの一つとして活用いただき、区民のみなさまの防災意識の向上につなげます。

## 【こども防災ハンドブック】



規格：A 3 サイズ・二つ折・両面 1 枚

## 【防災パーソナルカード】



規格：A 4 サイズ・8 ページ折本・片面 1 枚

防災ハンドブックは、発災（地震・風水害）時のリスクや身の守り方を学べるほか、自宅の備蓄状況や災害時の避難行動についてご家庭で話し合うきっかけとして活用いただけます。

防災パーソナルカードには、ご家族で話し合った災害時の避難行動などを記入できます。外出時に携帯しておくことで、発災時に周囲の大人へ正確な情報を伝えて協力を求めることができ、落ち着いて行動するための助けになります。

※各資料の詳細は別紙をご確認ください。

### （1）配布時期

11 月上旬を目途に配布します。

### （2）対象

区内小学校在学中の小学生（約 17,500 人）

### （3）その他の配布場所

区役所及び港北図書館、区内地区センターで配布するほか、区ウェブページへの掲載も行います。

[https://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/bosai\\_bohan/saigai/handobook.html](https://www.city.yokohama.lg.jp/kohoku/bosai_bohan/saigai/handobook.html)



### お問合せ先

防災ハンドブックについて：港北区総務課長	吉田 勇一	Tel 045-540-2204
防災パーソナルカードについて：港北区区政推進課長	萩原 慶一	Tel 045-540-2220



**GREEN x EXPO 2027**  
YOKOHAMA JAPAN

2027年国際園芸博覧会 2027年3月～9月 横浜・上瀬谷



そな だい じ  
備えは大事！

さい がい そな ひつ よう よう い  
災害に備えて、必要なものを用意しておこう！

ポイント

よう い りよう しゅう かん ぶん  
用意する量は、1週間分、最低3日分だよ！

かぞく の ひと いっしょ  
家族の人と一緒に  
用意したものの  
場所の確認をしよう！

たとえば・・・（用意したものは、すぐに出せるようにしておこう。）

- ☐ のみもの（水・ゼリー飲料など）
- ☐ たべもの（缶詰・レトルト食品など）
- ☐ ライト（かいちゅう電灯など）
- ☐ けいたいラジオ
- ☐ けいたい電話
- ☐ じゅうでんき（モバイルバッテリー）
- ☐ けいたいトイレ
- ☐ お薬（目薬・かぜ薬など）
- ☐ 本人確認ができるもの（連絡先など）
- ☐
- ☐
- ☐
- ☐



いろいろ  
色々なものを用意する  
必要があるみたいだね！

ほか ひつよう  
他に必要なものは、あるかな？  
これが必要！って  
おもったものを書いてみよう



◆災害時の情報収集について



- ・テレビやラジオから情報をあつめよう！
- ・ひなんする場所にも、さまざまな情報があつまるよ！（地震のとき）

- ・横浜市のホームページ（防災情報ポータル）で、  
災害の情報（電気や水道などが使えるか）を調べよう！
- ・「横浜市避難ナビ」アプリをつかってみよう！

さい がい じ ぼう しょう  
災害時にひなん場所まで、  
どうやって行くかなどの情報を  
教えてくれるよ！



ひと いっしょ かんが  
おうちの人と一緒に考える 別紙

こども防災ハンドブック



©港北区ミズキー

いえ そと  
家にいるとき、外にいるとき

もしも災害（地震や大雨など）が起こったら、どこが安全かな？

なに も  
何を持っていけばいいかな？

いざというときに自分の命を守れるよう、

ひ ぎ ひと はな あ さい がい そな  
日ごろから気をつけること、おうちの人と話し合っ災害に備えよう。



よこ はま し こう ほう く そう む か  
横浜市港北区総務課

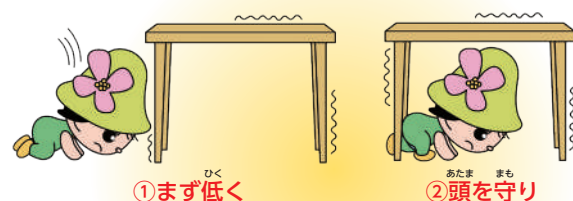


# とつぜん地震が起きたら？

## ◆家にいるときは？

- ① 窓や大きな家具から離れ、  
テーブルの下にもぐって、自分の命をまもろう！

〈地震から身を守る3動作〉



①まず低く

②頭を守り



③動かない

【ポイント】

大きな地震は数分間続くこともあるよ。  
揺れが止まるまで安全な場所でじっと  
していよう。

- ② 揺れがおさまったら、いつでもひなんできる  
ように、部屋の窓やドアを開けて出口を  
用意しておこう！



## ◆外にいるときは？

- ① 自動販売機や塀から離れ、  
ランドセルやカバンで頭をまもろう！



【ポイント】

上を確認して、看板や電線のしたに入っちゃダメだよ。

- ② おうちのひとと決めている場所にひなん  
しよう！もし、どうしたらいいか困ったら、  
すぐに助けを呼ぼう！



# おうちのひとと話し合ってみよう！

防災地図を確認しよう！



防災・区民生活マップ

- ① おうちのひととの集合場所は？
- ② ひなんする場所は？

## ★災害用伝言ダイヤル(171)をおうちのひとと使ってみよう！

災害時は、電話がなかなかつながらないことも・・・

災害時に災害用伝言ダイヤル(171)に電話をかけて、メッセージを入れると、おうちのひと  
自分の情報を伝えられるよ。

使い方

- ① 「171」をダイヤル
- ② メッセージを入りたい時は「1」を押す。  
メッセージを聞きたい時は「2」を押す。
- ③ おうちのひとの電話番号を押す。

やってみよう！

たいけん利用日の「毎月1日と15日」は、  
実際に確かめることができるよ！



# 大雨や台風に備えよう！

## ◆家や近所の危険をしらべて、逃げる場所を決めておこう！

港北区には、大雨のときに洪水や土砂ずれなどの災害がおきるかもしれない場所があるよ。  
ハザードマップで、家や近所が水につかる場所が確認しよう！



## ◆おうちのひとと話し合ってみよう！

大雨は事前にくることが分かるから、今のうちにどう行動するか考えてみよう。  
(例：おうちの2階にひなん、ひなんする場所に行く など)

ハザードマップを  
確認しよう！



浸水ハザードマップ

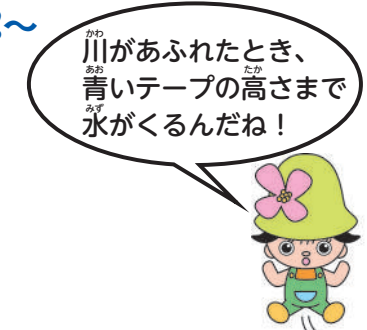
## ハザードマップってなんだろう？

大雨や台風のときに、危険な場所やどれくらい水がくるのか、どこに逃げれば安全か教えてくれる地図だよ！  
危険な場所は色をぬっているから、家や近所を見てみよう！

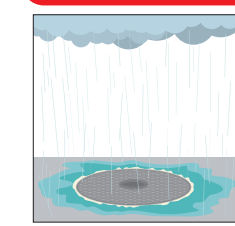


## 港北区の取組紹介 ～まるごとまちごとハザードマップ～

大雨などで川があふれてしまったとき、  
水がくるかもしれない「まちなか」に、  
「どのくらいの高さ」まで水につかるか  
分かる看板をつけた電柱があるよ！  
みんなの近所にはあるかな？



## ひなんするときの、気を付けるポイント



マンホールのふたがあいている



崖の近くをとらない



